

アップルスポーツカレッジ

バスケットボール総合学科

カリキュラム概要

(2022年度)

科目名	パソコン I	担当講師	藤澤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	ブラインドタッチを習得し、Wordの文書処理(編集機能、罫線機能、図形機能)等の基本的な操作から応用操作までを理解する
到達目標	Word文書処理技能検定試験3級合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	導入・動機づけ・キーボード表作成
	2	キータッチの練習(ホームポジション・母音・GHキー)	"
	3	キータッチの練習(前回復習・か行・さ行・だ行)	"
	4	キータッチの練習(前回復習・は行・が行・上段た行)	"
	5	キータッチの練習(前回復習・上段ら行・や行)	"
	6	キータッチの練習(前回復習・わ行・ば行、下段な行・ま行)	"
	7	キータッチの練習(前回復習・下段ば行)	"
	8	キータッチの練習(前回復習・下段ざ行・句読点・数字)	"
	9	前回復習、拗音・促音	"
	10	同音異義語、文節	"
	11	問題集入力練習	P.18,,51,59,68
	12	練習問題3	問題集p.18～
	13	練習問題3	問題集p.20～
	14	練習問題3	問題集p.22～
	15	試験	
	16	模擬問題4	問題集p.51～
	17	模擬問題4	問題集p.52～
	18	模擬問題4	問題集p.54～
	19	模擬問題6	問題集p.68～
	20	模擬問題6	問題集p.71～
	21	模擬問題6	問題集p.72～
	22	模擬問題7	問題集p.76～
	23	模擬問題7	問題集p.77～
	24	模擬問題7	問題集p.79～
	25	模擬問題5	問題集p.59～
	26	模擬問題5	問題集p.61～
	27	模擬問題5	問題集p.63～
	28	模擬問題3テスト	問題集p.44～48
	29	検定対策問題	
	30	試験	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	パソコンⅡ	担当講師	藤澤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	全コース		

科目概要	エクセルの表計算ソフトの基本操作(計算、データベース、グラフ)を理解し、検定3級合格を目指す。
到達目標	Excl表計算処理技能認定試験3級合格

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	Word検定対策(模擬試験7)
	2	Word検定対策(模擬試験4)	
	3	Word検定対策(模擬試験3)	
	4	Word検定対策(検定試験対策用問題)	
	5	表の編集(罫線の設定、セルの書式設定、表示形式の設定)	58~78
	6	表の編集(列幅や行高さの調整、挿入と削除)	79~84
	7	ブックの印刷(ページ設定の変更、印刷範囲の設定)	86~102
	8	グラフの作成(グラフの作成、編集)	104~125
	9	関数	175~190
	10	データベース機能(リストの作成、並べ替え、抽出、テーブル機能)	192~212
	11	練習問題1	2~5
	12	練習問題1	5~7
	13	練習問題2	8~11
	14	練習問題2	11~13
	15	試験	
	16	練習問題3	14~17
	17	練習問題3	17~19
	18	模擬問題1	22~24
	19	模擬問題1	25~27
	20	模擬問題2	28~31
	21	模擬問題2	31~33
	22	模擬問題3	34~37
	23	模擬問題3	37~39
	24	模擬問題4(テスト)	40~45
	25	模擬問題5(テスト)	46~51
	26	模擬問題6(テスト)	52~57
	27	模擬問題7(テスト)	58~63
	28	検定対策(まとめ)	
	29	検定対策(まとめ)	
	30	試験	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ホームルームⅠ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	ホームルームを通じて、人間育成の教育・業界知識・実習・就職活動に向けた準備を行う。
到達目標	2年次の就職活動がスムーズにいくように人間性・知識・技術の確認を行う。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	クラスルールについて
	2	同上	
	3	個人面談	
	4	同上	
	5	スタディサプリ	
	6	同上	
	7	同上	
	8	同上	
	9	同上	
	10	連絡事項の共有	
	11	同上	
	12	同上	
	13	同上	
	14	同上	
	15	同上	
	16	スタディサプリ	
	17	同上	
	18	同上	
	19	同上	
	20	同上	
	21	連絡事項の共有	
	22	同上	
	23	同上	
	24	同上	
	25	同上	
	26	同上	
	27	同上	
	28	同上	
	29	同上	
	30	同上	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ホームルームⅡ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	全コース		

科目概要	社会人や就職活動を意識した内容を多く取り入れながら人材教育を行う。
到達目標	インターンシップや就職活動がスムーズにいくように人間性・知識・技術の確認を行う。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	クラスルールについて
	2	同上	
	3	個人面談	
	4	同上	
	5	スタディサブリ	
	6	同上	
	7	同上	
	8	同上	
	9	同上	
	10	連絡事項の共有	
	11	同上	
	12	同上	
	13	同上	
	14	同上	
	15	同上	
	16	スタディサブリ	
	17	同上	
	18	同上	
	19	同上	
	20	同上	
	21	連絡事項の共有	
	22	同上	
	23	同上	
	24	同上	
	25	同上	
	26	同上	
	27	同上	
	28	同上	
	29	同上	
	30	同上	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	検定対策Ⅰ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	社会人常識マナー検定テキスト2・3級		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢 検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	社会人になる前の準備としてテキストを中心に学び、学生生活はもちろん、就職試験や卒業後の社会人生活に役立てる		
到達目標	社会人常識マナー検定3級取得		

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	過去問題
	2	社会と組織	14～33
	3	仕事と成果	34～55
	4	一般知識	56～100
	5	同上	
	6	ビジネスコミュニケーション	101～125
	7	社会人にふさわしい言葉遣い	126～145
	8	ビジネスコミュニケーション文書の活用	146～174
	9	職場のマナー/来客対応	175～201
	10	電話対応/交際業務	202～241
	11	文書類の受け取りと発送・他/会議	242～255
	12	ファイリング・他	256～265
	13	過去問題	
	14	同上	
	15	同上	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	コミュニケーション検定対策	担当講師	川下・小池
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	コミュニケーション検定公式ガイドブック&問題集		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢 検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	コミュニケーション検定を通じてコミュニケーションの必要性や手段、解決策を学び、学校生活、就職活動などに活かし検定取得を目指す
到達目標	コミュニケーション検定初級合格

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	過去問題
	2	コミュニケーション・セオリー	2～30
	3	同上	
	4	コミュニケーション・プラクティス	36～78
	5	同上	
	6	同上	
	7	同上	
	8	問題演習～模擬問題～	84～99
	9	問題演習～過去問題①～	100～115
	10	問題演習～過去問題②～	116～131
	11	問題演習～過去問題③～	132～148
	12	その他過去問題	
	13	同上	
	14	同上	
	15	同上	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	検定対策Ⅱ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト	社会人常識マナー検定テキスト2・3級		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組み姿勢 検定結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	社会人になる前の準備としてテキストを中心に学び、学生生活はもちろん、就職試験や卒業後の社会人生活に役立てる		
到達目標	社会人常識マナー検定3級取得		

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	過去問題
	2	社会と組織	14～33
	3	仕事と成果	34～55
	4	一般知識	56～100
	5	同上	
	6	ビジネスコミュニケーション	101～125
	7	社会人にふさわしい言葉遣い	126～145
	8	ビジネスコミュニケーション文書の活用	146～174
	9	職場のマナー/来客対応	175～201
	10	電話対応/交際業務	202～241
	11	文書類の受け取りと発送・他/会議	242～255
	12	ファイリング・他	256～265
	13	過去問題	
	14	同上	
	15	同上	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	就職実務学	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1・2
対象コース	全コース		

科目概要	社会人としての考え方・行動の仕方・TPOの在り方を学びながら、就職活動に向けた企業研究・書類作成・面接・インターンシップの方法を学習する。
到達目標	2年次の就職活動がスムーズにいくように人間性・知識・技術の確認を行う。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション
	2	業界情報①	
	3	業界情報①	
	4	業界情報①	
	5	保険制度	
	6	保険制度	
	7	動画授業①	
	8	動画授業②	
	9	動画授業③	
	10	動画授業④	
	11	履歴書作成①	
	12	履歴書作成②	
	13	履歴書作成③	
	14	礼節指導①	
	15	礼節指導②	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	トレーニング科学		講師名	牛山 幸彦
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分10回	2単位
内容	①トレーニング理論とその方法 ②トレーニング計画とその実際 ③体力テストとその活用 ④スキルの獲得と獲得過程			

科目 内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅲ-8-①
	3	
	4	Ⅲ-8-②
	5	
	6	Ⅲ-8-③
	7	
	8	Ⅲ-8-④
	9	
10	まとめ	
	試 験	
備考	授業形態: 対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	スポーツ経営学		講師名	脇野 哲郎	
			実務経験	有	
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分6回	1単位	
内容	①総合型地域スポーツクラブの育成と運営 ②スポーツ組織のマネージメントと事業のマーケティング ③スポーツ事業のプロモーション				

科目 目 内 容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション・Ⅱ-4-①
	2	
	3	Ⅱ-4-②
	4	
	5	Ⅱ-4-③
	6	まとめ
		試験
備考	授業形態: 対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	スポーツ医学 I		講師名	大滝 弘
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分5回	1単位
内容	①スポーツと健康 ②スポーツ活動中に多いケガや病気 ③救急処置			

科目内容	授業回数	内 容
		1
	2	I-4-①
	3	I-4-②
	4	I-4-③
	5	まとめ
	備考	授業形態: 対面授業と遠隔授業の併用

科目名	スポーツ医学Ⅱ		講師名	山本 智章、佐野英朗
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分10回	2単位
内容	①アスリートの健康管理 ②アスリートの内科的障害と対策 ③アスリートの外傷・障害と対策 ④アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画 ⑤コンディショニングの手法 ⑥スポーツによる精神障害と対策 ⑦特殊環境下での対応 ⑧ドーピング防止			

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション・Ⅲ－10－①（山本）
	2	
	3	Ⅲ－10－②（山本）
	4	Ⅲ－10－③（山本）
	5	Ⅲ－10－⑥（山本）
	6	Ⅲ－10－⑦（山本）
	7	Ⅲ－10－⑧（山本）
	8	Ⅲ－10－④（佐野）
	9	Ⅲ－10－⑤（佐野）
	10	まとめ（山本）
備考	授業形態：対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	競技者育成システム論		講師名	村山 敏夫
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分6回	1単位
内容	①トップアスリートを育てるために ②トップアスリートの育成・強化の方法とその評価 ③競技力向上のためのチームマネジメント ④競技力向上の為の情報とその活用			

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅲ-9-①
	3	Ⅲ-9-②
	4	Ⅲ-9-③
	5	Ⅲ-9-④
	6	まとめ
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	スポーツ心理学		講師名	森 恭
			実務経験	有
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、子どもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科	
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ、Ⅲ			
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分10回	2単位
内容	①スポーツと心 ②スポーツにおける動機付け ③コーチングの心理 ④メンタルマネジメント ⑤指導者のメンタルマネジメント			

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅱ-3-①
	3	
	4	Ⅱ-3-②
	5	
	6	Ⅱ-3-③
	7	
	8	Ⅲ-6-①
	9	Ⅲ-6-②
	10	まとめ
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	コーチング I		講師名	佐野 英朗	
			実務経験	有	
対象学年	1年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分6回	1単位	
内容	①スポーツ指導者とは ②スポーツ指導者の倫理 ③指導者の心構え・視点 ③世界の舞台を目指すアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割 ④指導計画の立て方 ⑤スポーツ活動と安全管理				

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション・I-2-①
	2	I-2-②
	3	I-2-③
	4	I-2-④
	5	I-6-①
	6	I-6-②・まとめ
備考	授業形態：対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	発育発達論Ⅱ		講師名	牛山 幸彦	
			実務経験	有	
対象学年	2年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分5回	1単位	
内容	①中高年者とスポーツ ②女性とスポーツ ③障害者とスポーツ				

科目 内 容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅱ-5-①
	3	Ⅱ-5-②
	4	Ⅱ-5-③
	5	まとめ
備考	授業形態:対面授業と遠隔授業の併用	

科目名	コーチングⅡ		講師名	大庭 昌昭	
			実務経験	有	
対象学年	2年	対象コース	アスレティックトレーナー科、プロトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、スポーツビジネス科、バスケットボール専攻科、バスケットボール総合学科		
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ、Ⅲ				
評価方法	授業出席、定期試験による	履修	90分7回	1.5単位	
内容	①スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任 ②スポーツと人権 ③プレーヤーと指導者の望ましい関係 ④ミーティングの方法 ⑤世界を頂点を目指すアスリート育成・強化の在り方と指導者の役割				

科目内容	授業回数	内 容
	1	オリエンテーション
	2	Ⅱ-2-①
	3	Ⅱ-2-②
	4	Ⅲ-2-①
	5	Ⅲ-2-②
	6	Ⅲ-2-③
	7	まとめ
	備考	授業形態：対面授業と遠隔授業の併用

科目名	バスケットボール I・II	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	32
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	Bリーグや実業団等、上のカテゴリーで活躍する為の技術、体力、脚力、戦術理解力、遂行力の向上、基本姿勢の習得～ボールハンドリング～チームプレイとバスケットボールに必要な動作を習得する。協調性・対応力を身につける。チーム戦術を学ぶ。
到達目標	バスケットボール技術、能力、戦術の向上

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	基本姿勢の習得や股関節の可動域を広げる・ハンドリングの向上
	2	基本姿勢の習得や股関節の可動を広げる・体力向上	
	3	体力向上、脚力強化(DEFの強化)	
	4	体力向上、脚力強化(DEFの強化)	
	5	1on1～5on5の実践(コンビプレイの習得)	
	6	1on1スキルの向上	
	7	2on2(OFF:ハンドオフ、ピック&ロール DEFの守り方紹介)	
	8	3on3におけるのボールサイド、ヘルプサイドのOFF、DEF	
	9	4on4におけるOFF、DEFの役割	
	10		
	11		
	12	5on5の実践(コンビプレイの習得)	
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	ウェイトトレーニングⅠ・Ⅱ	担当講師	仲渡・佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、ウェイトトレーニングと競技力向上のつながりを学び実践する。
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上。FMSテストや1RMテストの向上。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	ウェイトルームの使用の仕方・パフォーマンスピラミッドの説明
	2	周計位測定	
	3	INBODY測定&評価	
	4	ウェイトトレーニングの考え方・プログラミングの考え方	
	5	スクワット・デットリフトフォーム習得	
	6	ベンチプレス・ショルダープレスフォーム習得	
	7	ベントオーバーローイング・懸垂・ラットプルダウンフォーム習得	
	8	ベンチプレス・ショルダープレスフォーム習得	
	9	ベントオーバーローイング・懸垂・ラットプルダウンフォーム習得	
	10	その他各種目フォーム習得	
	11	パフォーマンストレーニング実践①	
	12	パフォーマンストレーニング実践②	
	13	パフォーマンストレーニング実践③	
	14	1RMテスト(スクワット・デットリフト・ベンチプレス)①	
	15	1RMテスト(スクワット・デットリフト・ベンチプレス)②	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	コンディショニングトレーニングⅠ・Ⅱ	担当講師	仲渡
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、姿勢・呼吸・可動性と安定性の能力の向上を目的に学び実践する。
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上。心肺機能やアジリティ能力の向上。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション・パフォーマンスピラミッド説明
	2	アライメント評価	
	3	アライメント改善実践①	
	4	アライメント改善実践②	
	5	アライメント改善実践③	
	6	FMSテスト①	
	7	FMSテスト②	
	8	可動性&安定性トレーニング①	
	9	可動性&安定性トレーニング②	
	10	可動性&安定性トレーニング③	
	11	可動性&安定性トレーニング④	
	12	可動性&安定性トレーニング⑤	
	13	可動性&安定性トレーニング⑤	
	14	可動性&安定性トレーニング⑥	
	15	アライメント評価	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	フィジカルトレーニングⅠ・Ⅱ	担当講師	仲渡
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、心肺機能やアジリティ能力の向上を目的に学び実践する。
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上。心肺機能やアジリティ能力の向上。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション・パフォーマンスピラミッド説明
	2	アジリティテスト①・シャトルランテスト①	
	3	アジリティテスト②・300mシャトルランテスト②	
	4	心肺機能向上の要素・アジリティの構成要素	
	5	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング①	
	6	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング②	
	7	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング③	
	8	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング④	
	9	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑤	
	10	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑥	
	11	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑦	
	12	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑧	
	13	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑨	
	14	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑩	
	15	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑪	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	プロフェッショナルスタンダード I・II	担当講師	佐藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	アスリートになっていく為に必要なあらゆる場面で活用できる準備・心得の習得
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化
	2	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	3	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	4	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	5	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	6	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	7	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	8	チーム練習※戦術理解	
	9	チーム練習※戦術理解	
	10	チーム練習※戦術理解	
	11	チーム練習※戦術理解	
	12	チーム練習※戦術理解	
	13	チーム練習※戦術理解	
	14	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	15	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
備考	対面授業のみ		

科目名	バスケットボール理論Ⅰ・Ⅱ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	バスケットボールの教科書①		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢 小テストの結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	バスケットボールの原理・原則、ファンダメンタルを学ぶ
到達目標	全員が共通理解をし、実践でチームとして表現できるようにする

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	定義からはじめる
	2	ファンダメンタルを疑う	
	3	シュートの原理原則	
	4	同上	
	5	同上	
	6	コーディネーションの重要性	
	7	ドリブルの優位順位	
	8	同上	
	9	同上	
	10	同上	
	11	パスの新しい概念	
	12	同上	
	13	1on1の磨き方	
	14	同上	
	15	まとめテスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	バスケットボール戦術Ⅰ・Ⅱ	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	スポーツコード Hudl		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	データ分析ソフトを活用して練習、試合の振り返りを行い映像を用いて選手やチーム全体にアプローチする方法を身につけ指導を映像による根拠として活用する
到達目標	Bリーグ所属クラブへコーチ輩出 C級コーチライセンス取得

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	練習の振り返り/メニュー立案
	2	同上	
	3	同上	
	4	試合における分析/メニュー立案	
	5	同上	
	6	同上	
	7	選手に対する振り返り	
	8	同上	
	9	同上	
	10	チームに対する戦略、戦術の振り返り	
	11	同上	
	12	同上	
	13	同上	
	14	同上	
	15	同上	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツニュートリション	担当講師	伊藤直美
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	パフォーマンスを高めるためのアスリートの栄養学		
評価方法	出席状況・授業態度・提出物・期末試験の点数等		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	パフォーマンス向上のために食が果たす役割を理解し、アスリートのための食事法や必要な栄養素について、また目的別・状況別栄養と食事のとり方を学び、日々実践できるようにする。
到達目標	スポーツ選手及びコーチに必要な栄養知識を身につける

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション(スケジュールの説明)
	2	▶パフォーマンス向上のために食が果たす役割(第1章)	P18~27
	3	・競技特性、ライフスタイル、食事と心	P28~43
	4	・体組成、選手をとりまく専門家	P44~52
	5	▶アスリートのための食事法(第2章)・アスリートの特徴	P54~61
	6	・量、バランス、タイミング、その他の工夫	P62~71
	7	・計算方法、食事例、年代別特徴	P72~90
	8	▶アスリートに必要な栄養素(第3章)①糖質	P92~95
	9	②タンパク質	P96~99
	10	③脂質	P100~103
	11	④ビタミン	P104~107
	12	⑤ミネラル	P108~111
	13	⑥水分	P112~115
	14	⑦睡眠、腸内環境、喫煙、飲酒について	P116~123
	15	まとめ	
	16	▶目的別 栄養と食事のとり方(第4章)①瞬発力UP	P126~、P180.181
	17	②筋肉増量、体重増減、体脂肪減少	P132~
	18	③成長期の身長を伸ばす	P142~
	19	④疲労回復(リカバリー)	P144~
	20	⑤持久力UP	P150~
	21	⑥コンディション維持	P156~
	22	⑦ケガの改善、リハビリ	P160~
	23	⑧熱中症予防、暑さ対策	P162~
	24	⑨免疫力UP	P166~
	25	⑩女性アスリート特有の問題	P168~
	26	⑪貧血対策	P174~
	27	▶状況別 栄養と食事のとり方(第5章)◎トレーニング計画	P184~
	28	◎試合時の食事(試合前)	P190~
	29	◎試合時の食事(試合後)	P198~
	30	まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	バスケットボールⅢ・Ⅳ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	32
使用テキスト	無し		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	Bリーグや実業団等、上のカテゴリーで活躍する為の技術、体力、脚力、戦術理解力、遂行力の向上、基本姿勢の習得～ボールハンドリング～チームプレイとバスケットボールに必要な動作を習得する。協調性・対応力を身につける。チーム戦術を学ぶ。
到達目標	バスケットボール技術、能力、戦術の向上

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	基本姿勢の習得や股関節の可動域を広げる・ハンドリングの向上
	2	基本姿勢の習得や股関節の可動を広げる・体力向上	
	3	体力向上、脚力強化(DEFの強化)	
	4	体力向上、脚力強化(DEFの強化)	
	5	1on1～5on5の実践(コンビプレイの習得)	
	6	1on1スキルの向上	
	7	2on2(OFF:ハンドオフ、ピック&ロール DEFの守り方紹介)	
	8	3on3におけるのボールサイド、ヘルプサイドのOFF、DEF	
	9	4on4におけるOFF、DEFの役割	
	10		
	11		
	12	5on5の実践(コンビプレイの習得)	
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	ウエイトトレーニングⅢ・Ⅳ	担当講師	仲渡・佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、ウエイトトレーニングと競技力向上のつながりを学び実践する。
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上。FMSテストや1RMテストの向上。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	ウエイトルームの使用の仕方・パフォーマンスピラミッドの説明
	2	周計位測定	
	3	INBODY測定 & 評価	
	4	ウエイトトレーニングの考え方・プログラミングの考え方	
	5	スクワット・デットリフトフォーム習得	
	6	ベンチプレス・ショルダープレスフォーム習得	
	7	ベントオーバーローイング・懸垂・ラットプルダウンフォーム習得	
	8	ベンチプレス・ショルダープレスフォーム習得	
	9	ベントオーバーローイング・懸垂・ラットプルダウンフォーム習得	
	10	その他各種目フォーム習得	
	11	パフォーマンストレーニング実践①	
	12	パフォーマンストレーニング実践②	
	13	パフォーマンストレーニング実践③	
	14	1RMテスト(スクワット・デットリフト・ベンチプレス)①	
	15	1RMテスト(スクワット・デットリフト・ベンチプレス)②	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	コンディショニングトレーニングⅢ・Ⅳ	担当講師	仲渡
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、姿勢・呼吸・可動性と安定性の能力の向上を目的に学び実践する。
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上。心肺機能やアジリティ能力の向上。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション・パフォーマンスピラミッド説明
	2	アライメント評価	
	3	アライメント改善実践①	
	4	アライメント改善実践②	
	5	アライメント改善実践③	
	6	FMSテスト①	
	7	FMSテスト②	
	8	可動性&安定性トレーニング①	
	9	可動性&安定性トレーニング②	
	10	可動性&安定性トレーニング③	
	11	可動性&安定性トレーニング④	
	12	可動性&安定性トレーニング⑤	
	13	可動性&安定性トレーニング⑤	
	14	可動性&安定性トレーニング⑥	
	15	アライメント評価	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	フィジカルトレーニングⅢ・Ⅳ	担当講師	仲渡
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	パフォーマンスピラミッドを基に、心肺機能やアジリティ能力の向上を目的に学び実践する。
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上。心肺機能やアジリティ能力の向上。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	オリエンテーション・パフォーマンスピラミッド説明
	2	アジリティテスト①・シャトルランテスト①	
	3	アジリティテスト②・300mシャトルランテスト②	
	4	心肺機能向上の要素・アジリティの構成要素	
	5	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング①	
	6	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング②	
	7	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング③	
	8	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング④	
	9	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑤	
	10	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑥	
	11	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑦	
	12	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑧	
	13	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑨	
	14	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑩	
	15	心肺機能向上トレーニング・アジリティトレーニング⑪	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	プロフェッショナルスタンダードⅢ・Ⅳ	担当講師	佐藤
		実務経験	無
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	アスリートになっていく為に必要なあらゆる場面で活用できる準備・心得の習得
到達目標	バスケットボールのパフォーマンス向上

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化
	2	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	3	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	4	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	5	チーム練習※コンディショニング/ファンダメンタル強化	
	6	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	7	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	8	チーム練習※戦術理解	
	9	チーム練習※戦術理解	
	10	チーム練習※戦術理解	
	11	チーム練習※戦術理解	
	12	チーム練習※戦術理解	
	13	チーム練習※戦術理解	
	14	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	15	Bリーガー講座/クリニック(予定)	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		
備考	対面授業のみ		

科目名	バスケットボール理論Ⅲ・Ⅳ	担当講師	川下
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	バスケットボールの教科書①		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢 小テストの結果		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	バスケットボールの原理・原則、ファンダメンタルを学ぶ
到達目標	全員が共通理解をし、実践でチームとして表現できるようにする

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	定義からはじめる
	2	ファンダメンタルを疑う	
	3	シュートの原理原則	
	4	同上	
	5	同上	
	6	コーディネーションの重要性	
	7	ドリブルの優位順位	
	8	同上	
	9	同上	
	10	同上	
	11	パスの新しい概念	
	12	同上	
	13	1on1の磨き方	
	14	同上	
	15	まとめテスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	バスケットボール戦術Ⅲ・Ⅳ	担当講師	佐藤
		実務経験	無
履修期間	半期	単位数	1
使用テキスト	スポーツコード Hudl		
評価方法	出欠席 授業態度 活動に対する取り組む姿勢		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	プレイヤーコース		

科目概要	データ分析ソフトを活用して練習、試合の振り返りを行い映像を用いて選手やチーム全体にアプローチする方法を身につけ指導を映像による根拠として活用する
到達目標	Bリーグ所属クラブへコーチ輩出 C級コーチライセンス取得

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	練習の振り返り/メニュー立案
	2	同上	
	3	同上	
	4	試合における分析/メニュー立案	
	5	同上	
	6	同上	
	7	選手に対する振り返り	
	8	同上	
	9	同上	
	10	チームに対する戦略、戦術の振り返り	
	11	同上	
	12	同上	
	13	同上	
	14	同上	
	15	同上	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	バスケットボールビジネス概論Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	バスケットボールのプロスポーツクラブの仕事を中心やバスケットボール協会・リーグなどのバスケットボールビジネスの内容を理解する。(実際のプロチーム関係者からも講義を行っていただく。)
到達目標	プロスポーツクラブへ商品開発やサービス提案が出来るレベルを目指す

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	プロスポーツクラブの仕事内容について(概論)
	2	プロスポーツクラブの稼ぐ方法について考察する。	
	3	プロスポーツクラブが創出する価値について	
	4	競技運営とイベント運営について①	
	5	競技運営とイベント運営について②	
	6	マーチャンダイジング①	
	7	マーチャンダイジング②	
	8	チケット販売について①	
	9	チケット販売について②	
	10	飲食販売について①	
	11	飲食販売について②	
	12	ファンクラブと後援会①	
	13	ファンクラブと後援会②	
	14	価値創造の趣味レーション	
	15	まとめ	
	16	スクールビジネス①	
	17	スクールビジネス②	
	18	アカデミー部門の価値創造①	
	19	アカデミー部門の価値創造②	
	20	ホームタウン活動①	
	21	ホームタウン活動②	
	22	プロスポーツクラブにおけるSDGs①	
	23	プロスポーツクラブにおけるSDGs②	
	24	スポンサー営業(企画提案型)①	
	25	スポンサー営業(企画提案型)②	
	26	広報の役割①	
	27	広報の役割②	
	28	協会とリーグビジネス①	
	29	協会とリーグビジネス②	
	30	まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	チーム活動演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	16
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	新潟アルビレックスBBU23やバスケットボール関連企業・行事を活用し、実際のチーム運営・クラブ実務などの実務経験を積む。(マネージャー・広報・コーチ・フロントスタッフ)		
到達目標	Bリーグクラブのインターンシップで評価される実務能力を身に付ける。		

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	新潟アルビレックスBBU23のスケジュールをもとに実践を行う。
2		(通年通しての演習)	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	チーム活動演習Ⅲ・Ⅳ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	16
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	新潟アルビレックスBBU23やバスケットボール関連企業・行事を活用し、実際のチーム運営・クラブ実務などの実務経験を積む。(マネージャー・広報・コーチ・フロントスタッフ)		
到達目標	Bリーグクラブのインターンシップで評価される実務能力を身に付ける。		

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	新潟アルビレックスBBU23のスケジュールをもとに実践を行う。
2		(通年通しての演習)	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	バスケットボール普及演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	バスケットボール競技の特性とU12・U15・U18世代の子供たちの特徴を理解しながらバスケットボールの普及と強化について学習し、指導の演習及びバスケットボールの理解を深めることを目的とする。
到達目標	指導者希望者は指導実践・その他学生はバスケの本質理解とサポート実務

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	バスケットボールの特性について(コート設置上の規定)
	2	バスケットボールのルール特性について①	
	3	バスケットボールのルール特性について②	
	4	バスケットボールのルール特性について③	
	5	U6・U8世代の子供たちを理解①	
	6	U6・U8世代の子供たちを理解②	
	7	指導案の作成と指導演習①	
	8	指導案の作成と指導演習②	
	9	U10世代の子供たちを理解	
	10	指導案の作成と指導演習①	
	11	指導案の作成と指導演習②	
	12	U12世代の子供たちを理解	
	13	指導案の作成と指導演習①	
	14	指導案の作成と指導演習②	
	15	まとめ	
	16	普及と強化について(DCプログラム)①	
	17	普及と強化について(DCプログラム)②	
	18	U12世代とU15世代のギャップ	
	19	個別ファンダメンタルについて①シュート	
	20	個別ファンダメンタルについて①ドリブル	
	21	個別ファンダメンタルについて①パス・ピポット・フットワーク	
	22	ディフェンスを理解(1線・2線・3線)	
	23	組織ディフェンスの重要性(ダブルチーム・トラップ)	
	24	1on1のポイント①	
	25	1on1のポイント②	
	26	2on2のポイント(1on1・キックアウト・ハンズオフ・P&R)	
	27	3on3のポイント①	
	28	3on3のポイント②	
	29	トランジションの重要性(速攻・セカンドブレイク)	
	30	5on5の基本戦術	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	バスケットボール普及演習Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	バスケットボール競技の特性とU12・U15・U18世代の子供たちの特徴を理解しながらバスケットボールの普及と強化について学習し、指導の演習及びバスケットボールの理解を深めることを目的とする。
到達目標	指導者希望者は指導実践・その他学生はバスケの本質理解とサポート実務

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	バスケットボールの特性について(コート設置上の規定)
	2	バスケットボールのルール特性について①	
	3	バスケットボールのルール特性について②	
	4	バスケットボールのルール特性について③	
	5	U6・U8世代の子供たちを理解①	
	6	U6・U8世代の子供たちを理解②	
	7	指導案の作成と指導演習①	
	8	指導案の作成と指導演習②	
	9	U10世代の子供たちを理解	
	10	指導案の作成と指導演習①	
	11	指導案の作成と指導演習②	
	12	U12世代の子供たちを理解	
	13	指導案の作成と指導演習①	
	14	指導案の作成と指導演習②	
	15	まとめ	
	16	普及と強化について(DCプログラム)①	
	17	普及と強化について(DCプログラム)②	
	18	U12世代とU15世代のギャップ	
	19	個別ファンダメンタルについて①シュート	
	20	個別ファンダメンタルについて①ドリブル	
	21	個別ファンダメンタルについて①パス・ピポット・フットワーク	
	22	ディフェンスを理解(1線・2線・3線)	
	23	組織ディフェンスの重要性(ダブルチーム・トラップ)	
	24	1on1のポイント①	
	25	1on1のポイント②	
	26	2on2のポイント(1on1・キックアウト・ハンズオフ・P&R)	
	27	3on3のポイント①	
	28	3on3のポイント②	
	29	トランジションの重要性(速攻・セカンドブレイク)	
	30	5on5の基本戦術	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツビジネス研究Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	マネジメント実務論・バスケットビジネス概論で学んだことを活かしながら、事例研究及び、演習・実習に向けた準備等を行う。また、BリーグクラブやJリーグクラブの事例などを学び幅と深さを広げる。
到達目標	リサーチ能力・構造分析及び理解能力をつける。

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	価値と価値交換について
	2	各ステークホルダーの理解	
	3	価値構造の見方について①	
	4	価値構造の見方について②	
	5	価値構造の見方について③	
	6	アイデア出しの方法について(ジェームス・W・ヤング)	
	7	マズローの欲求段階について理解	
	8	事例研究(構造分析)①	
	9	事例研究(構造分析)②	
	10	事例研究(構造分析)③	
	11	市場の理解①	
	12	市場の理解②	
	13	市場創造について①	
	14	市場創造について②	
	15	まとめ	
	16	地域密着型ビジネス①	
	17	地域密着型ビジネス②	
	18	地域発全国をシェアにする方法①	
	19	地域発全国をシェアにする方法②	
	20	グローバル戦略について①	
	21	グローバル戦略について②	
	22	Bリーグ・Jリーグが進めるグローバル戦略①	
	23	Bリーグ・Jリーグが進めるグローバル戦略②	
	24	BtoB 企業価値創造とCSR①	
	25	BtoB 企業価値創造とCSR②	
	26	BtoB 企業価値創造とCSR③	
	27	多様化されるライセンスビジネス①	
	28	多様化されるライセンスビジネス②	
	29	サブスク型ビジネスを考える	
	30	まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	スポーツビジネス研究Ⅲ・Ⅳ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	マネジメント実務論・バスケットビジネス概論で学んだことを活かしながら、事例研究及び、演習・実習に向けた準備等を行う。また、BリーグクラブやJリーグクラブの事例などを学び幅と深さを広げる。
到達目標	リサーチ能力・構造分析・組み立て能力・実践能力を身に付ける。

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
		1	価値と価値交換について
	2	各ステークホルダーの理解	
	3	価値構造の見方について①	
	4	価値構造の見方について②	
	5	価値構造の見方について③	
	6	アイデア出しの方法について(ジェームス・W・ヤング)	
	7	マズローの欲求段階について理解	
	8	事例研究(構造分析)①	
	9	事例研究(構造分析)②	
	10	事例研究(構造分析)③	
	11	市場の理解①	
	12	市場の理解②	
	13	市場創造について①	
	14	市場創造について②	
	15	まとめ	
	16	地域密着型ビジネス①	
	17	地域密着型ビジネス②	
	18	地域発全国をシェアにする方法①	
	19	地域発全国をシェアにする方法②	
	20	グローバル戦略について①	
	21	グローバル戦略について②	
	22	Bリーグ・Jリーグが進めるグローバル戦略①	
	23	Bリーグ・Jリーグが進めるグローバル戦略②	
	24	BtoB 企業価値創造とCSR①	
	25	BtoB 企業価値創造とCSR②	
	26	BtoB 企業価値創造とCSR③	
	27	多様化されるライセンスビジネス①	
	28	多様化されるライセンスビジネス②	
	29	サブスク型ビジネスを考える	
	30	まとめ	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	マネジメント実務学Ⅰ・Ⅱ	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	1
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	総合的なビジネスの知識と構築の仕方・最適化の方法を学習する。(経営論・マーケティング・イノベーションの考え方・企画立案方法など)
到達目標	問題・課題解決の企画書作成レベル

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	会社経営の考え方①
	2	会社経営の考え方②	
	3	定性分析と定量分析の理解①	
	4	定性分析と定量分析の理解②	
	5	分析シミュレーション1	
	6	分析シミュレーション2	
	7	分析シミュレーション3	
	8	企画6W2H(5W1H) BtoC1	
	9	企画6W2H(5W1H) BtoC2	
	10	企画6W2H(5W1H) BtoC3	
	11	マーケティングとイノベーション	
	12	マーケティング概論1	
	13	マーケティング概論2	
	14	マーケティング概論3	
	15	マーケティング概論4	
	16	イノベーション概論1	
	17	イノベーション概論2	
	18	イノベーション概論3	
	19	イノベーション概論4	
	20	分析シミュレーション1	
	21	分析シミュレーション2	
	22	分析シミュレーション3	
	23	XY理論について1	
	24	XY理論について2	
	25	XY理論について3	
	26	BtoB企画の考え方1	
	27	BtoB企画の考え方2	
	28	BtoB企画の考え方3	
	29	まとめ1	
	30	まとめ2	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	アシスタントマネージャー講習会	担当講師	小池
		実務経験	有
履修期間	半期	単位数	2
使用テキスト			
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題		

対象学科	バスケットボール総合学科	対象学年	2
対象コース	バスケットボールビジネスコース		

科目概要	日本スポーツ協会、クラブスタッフ育成のアシスタントマネージャーを養成する内容を行う。
到達目標	アシスタントマネージャー資格の資格取得

科目内容	授業回	内容	テキストページ・項目
		1	地域スポーツを取り巻く環境の変化
	2	スポーツ基本法とスポーツ基本計画	
	3	総合型地域スポーツクラブを取り巻く環境と仕組み	
	4	クラブマネージャー・アシスタントマネージャーとは	
	5	ロジカルシンキング(論知的思考)	
	6	コミュニケーションとは	
	7	経営戦略とマーケティング	
	8	人・組織のマネジメント	
	9	施設の管理と運営ホスピタリティー・安全管理	
	10	財務に関して	
	11	クラブの作り方、クラブの運営	
	12	NPO法人格の取得手続き	
	13	活動拠点の確保	
	14	財源の確保	
	15	事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------